

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ホテル業概論 Introduction to Hotel Business		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(観光ビジネス実務士必修科目 ホテル・プライダルユニット)	全学生、観光フィールドの学生対象
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
観光学概論				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
観光学概論				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
中岡春人				授業中に指示します
授業の概要				
<p>輸出産業にとって代わり外貨獲得の為、観光立国を目指している日本にとって、ホテルのOperationだけにとどまらず、ホテルのManagementが出来る人材が強く求められています。</p> <p>当該授業では、ホテルの基本的な生きた知識を身につけるとともに、その知識を学外ホテル研修へ展開させ、将来的なホテル業への展望を含めた学習を行う。</p> <p>尚、学外ホテル研修は必須とし、実際に生のホテルに触れることにより、気が付いた事や感じたことを反映させる形でReportを提出していただきます。</p>				
授業の目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル産業全体の基本理解を深め、ホテル産業の特性を説明する事が出来るようにする ・ホテル業界の歴史や課題などを体系的に学習し、将来に向けたホテル業界の展望を身につける事が出来るようにする ・ホテルの基本業務である、宿泊、料飲、宴会等各部門の組織及び業務の流れを学習し、実務に生かせる事が出来るようにする ・ホテル現場見学実習を行い、テキストでは学び得ないことを学べる事が出来るようにする ・基本的なTable Settingが出来るようにする 				
授業の方法				
<p>授業は教科書がベースとなりますが、オリジナルのパワーポイントを使用して、毎回テーマを明確にしながら講師の経験談を交えながら授業進行をしていきます。</p> <p>尚、テーマによっては演習を取り入れた授業になります。</p> <p>またホテル現場見学も予定しています。</p>				
学習の成果（学習成果）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルの歴史を学ぶことで、将来的なホテルのあり方を描ける創造力を身につける事が出来る ・ホテル産業全体の特徴、特性等の基本理解を深め、ホスピタリティー産業としての考え方と行動規範を身につける事が出来る ・ホテルの仕事の流れを学び、ホテルの組織とその業務内容を理解し、職業選択の判断力を身につける事が出来る 				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	授業内容概論説明及び受講Rule等の説明 ・受講にあたっての知識確認アンケートの実施			
第2回目	観光産業とホテル産業			
第3回目	欧米におけるホテルの発祥と歴史			
第4回目	日本の宿泊業の発祥と歩み			
第5回目	日本におけるホテルの発祥と歴史			
第6回目	ホテルの分類、各形態のホテル			

第7回目	日本のホテルブランドと世界のホテルブランド	
第8回目	ホテルの各種経営形態および運営形態	
第9回目	宿泊部門の組織と業務	
第10回目	料飲部門の組織と業務	
第11回目	宴会部門の組織と業務	
第12回目	調理部門の組織と業務 ・ Table Setting実習	
第13回目	ホテル実地研修（施設見学①）	
第14回目	ホテル実地研修（施設見学②）	
第15回目	ホテルのRisk-Management ・ ホテルの人材Management	
事前・事後学習	事前：授業Scheduleに合わせて、教科書の当該部分を一読してから授業に臨む事 事後：授業での不明点は、次回授業までに調べ理解しておく事	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	20%	授業に集中し、ノートをとる。不明なことがあれば積極的に質問する。指名されたら自分の意見を述べることなどが評価の対象となる。S評価の基準：上記参加態度を全て満たすもの。
レポート		
調査報告書	30%	実地研修を行なったホテルの報告書を提出する。S評価の基準：課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。S=90-100
小テスト		
試験	50%	内容深くを理解し、解答が詳細に表現ができること。S評価の基準：S=90-100
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
ホテル概論（JTB総合研究所）		
履修上の留意点・ルール		
Hotel Staffとしての規律を求めます（時間厳守・約束遵守・Rule厳守etc） 授業中は私語、携帯、スマホ、飲食、遅刻厳禁 ホテル実地研修は全員参加になる。（詳細は授業内で行う）研修費など詳細は授業で説明する。		